

新たな人生のために有機農産物の栽培技術を学んでみませんか？

求職者支援訓練 実践コース

有機農業栽培技術科

受講生募集

受講料無料
教材費、交通費は別途要

自然との調和を大切にする有機農業に魅力を感じ、有機農業を生涯の仕事としたい方。
有機農業に挑戦する絶好のチャンスです。

募集定員	15名
受講料	無料（ただし教材テキスト代として6,525円が必要です。また、圃場および企業実習先（裏面参照）への交通費は自己負担です。）
訓練期間・時間	訓練期間：平成25年10月16日（水）～平成26年4月15日（火） 訓練時間：693時間 1日：8時～15時50分（訓練内容により時間に変更する場合があります。）原則として、週2日間休み（祝日は開講することがあります。実施日：11月4日、12月23日、1月13日、2月11日、3月21日）
訓練手法	座学・圃場での実技・企業実習
募集期間	平成25年8月16日（金）～平成25年9月17日（火）
選考日時・会場	平成25年9月25日（水）午前10時～午後5時、会場は訓練実施施設
選考方法・持ち物	選考方法：面接、筆記試験 持ち物：筆記用具
選考結果通知日	平成25年10月1日（火）
申込方法	住居所を管轄するハローワークへお申し込みください。

訓練実施機関 特定非営利活動法人とくしま有機農業サポートセンター

訓練実施施設 小松島有機農業サポートセンター

〒773-0018

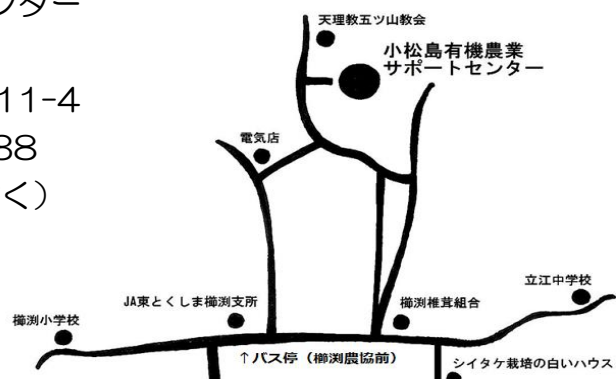
徳島県小松島市櫛淵町字間町 11-4

電話・FAX 0885-37-2038

受付時間 午前9時～午後6時（土・日除く）

担当者 山下、植木

（駐車場有、15台、無料）



●訓練内容

訓練目標 (仕上がり像)		有機栽培を科学的に理解し、一貫した栽培行程を実習することにより、野菜の有機栽培技術をマスターする。						
訓練修了後に取得できる資格：有機葉物栽培ワーカー（社）日本有機農業普及協会）								
訓練内容	科目		科目の内容				訓練時間	
	学 科	開講式・オリエンテーション	開講式、訓練の概要説明（3H）					
		有機農業概論	有機農業の歴史、有機農業と環境問題、有機農業の現状と未来、有機農産物のマーケティングの現状、有機農業に関わる諸制度、有機農業の社会的意義等				36時間	
		有機農業技術基礎	BLof 理論（Bio Logical Farming 生態系調和型農業理論）、有機栽培の知識と技術、炭素同化（光合成）、窒素同化（アミノ酸合成）他				36時間	
		有機農業技術応用	高品質・多収穫技術、病虫害抑制技術				12時間	
		農業経営	農業経営形態、農業関係の諸制度、流通販売の仕組み等				6時間	
		就農計画	具体的な農業経営計画の立案				12時間	
		職業能力基礎講習	自己理解、ビジネスマナー、聴き方・話し方、コミュニケーション力等				27時間	
		安全衛生	食品の安全管理及び農作業における安全対策				6時間	
		土壌分析・施肥設計	簡易土壌養分分析器ドクターソイルの使い方、施肥設計ソフトの使い方・土壌診断技術				36時間	
		微生物応用	農業で使用する微生物の基本知識、培養方法と活用方法				12時間	
	就職支援	ジョブカード作成支援・履歴書作成指導等（2H）						
	修了式	修了式（2H）						
	実 技	作物栽培実習		具体的な作物の栽培管理実習（播種、定植、水管理、ハウス管理、病虫害抑制対策、記帳等）				96時間
		農作業基礎実習		具体的な土づくり実習（施肥、耕起、畝立て、養生、マルチ張り、ハウス建て方、支柱立て、トンネル張り等）				96時間
		商品化実習		具体的な収穫物の袋詰め・箱詰め・ラベル貼り・加工など商品化実習				96時間
		収穫実習		具体的な作物の収穫・調整・出荷作業の実習				90時間
	その他	職場体験 18h	職場見学 18h	職場体験：6H×3 施設名：（株）アグリベスト、徳島有機ファーム、有限会社榎山農園 職場見学：6H×3 施設名：光食品株式会社、鴨島自然農法農園、藍愛ファーム				36時間
	企業実習		96時間					
	訓練時間 総計		693時間	学科	183時間	実技	378時間	職場体験等 36時間

※企業実習先：株式会社阿波農産、石原正裕（石原農園）、豊田正博（豊田農園）、有限会社榎山農園
三木義和（三木農園）

※天候によっては、訓練内容を変更する場合があります。